

## 奄美群島振興開発基金に期待される役割と その役割を果たすための課題について

平成 30 年 3 月 26 日  
奄美群島広域事務組合

### 1. これまでの経緯

奄美群島 12 市町村においては、平成 26 年の奄美群島振興開発特別措置法の改正に際し、平成 24 年度に「雇用の創出に重点を置いた産業振興を目指す」ことを基本理念として奄美群島成長戦略ビジョンを策定。

ビジョン実現にあたって、民間事業者、行政、金融、教育の 4 機関のスクラムが欠かせないと位置づけたほか、12 市町村として特に奄美群島振興開発基金の果たす役割と改善を期待する点について、今回と同様のワーキンググループに臨むにあたって奄美群島広域事務組合にて以下のとおり取りまとめた。

#### 【奄美基金に期待する役割】

外海離島である奄美群島において、その実情に即した金融支援の地域経済に果たす役割は非常に大きく、今後の産業振興、雇用の創出を図る上で欠かすことはできない存在。地元事業者にとって身近で利用しやすく、きめの細かいサービス提供による、地域経済の振興に対する寄与を期待。

#### 【奄美基金に改善を期待する点】

より地域に密着した積極的な金融支援や、市町村などとの連携を図るとともに、安定した運用による足腰の強い組織たることを期待。

### 2. 市町村等との連携

上記 12 市町村の意見等を踏まえて、これまで市町村等と奄美基金との連携を以下のとおり進めてきたところ。

#### ① 地方版総合戦略策定における連携

市町村地方版総合戦略策定にあたっての有識者会議への参加による市町村施策との連携。(奄美市、大和村、徳之島町、天城町、伊仙町)

## ② ビジョン実現事業における連携

奄美振興交付金を活用し奄美群島広域事務組合が主体として実施しているビジョン実現事業のうち、民間チャレンジ支援事業における審査会への参加（民間事業者の提案事業に対する助言等）や、特例通訳案内士育成事業における地元学講演（産業・経済編）による連携。

## ③ 勉強会の実施と情報交換

奄美基金の業務や財務状況、各市町村における資金需要等の情報交換。

### 3. 期待される役割とその役割を果たすための課題

奄美群島における今後の産業振興を見据え、地元市町村として奄美基金に期待される役割とその役割を果たすための課題について、奄美群島広域事務組合にて以下のとおり取りまとめた。

#### 【期待される役割】

引き続き地元市町村政策との連携を密にしながら、農業や観光業、情報通信産業を中心とした事業者への積極的な支援によって、奄美群島の特色をいかした産業開発と雇用創出へのさらなる貢献に期待したい。

#### 【役割を果たすための課題】

農業が産業の中心となっている市町村においては、畜産業や果樹栽培などの拡大に伴い今後も資金需要が見込まれる。また世界自然遺産登録を今夏に控え入込客増が期待される観光業においては、民泊をはじめとする宿泊施設など受入環境整備が急務であるとともに、近年は起業を模索する動きも徐々に活発化しつつあることから、これらの取組に対する経営指導や金融支援を拡大する必要がある。

併せて利用者からは「地元中小零細事業者にとってなくてはならない存在」「業種に応じた融資枠の拡大や特別利率を設定してほしい」「コンサルティング業務に期待する」との声もあることから、より地域に密着した利用しやすいスキームを構築するほか、安定した運用による足腰の強い組織たるために財務状況の改善を進めつつ、勉強会を通じた情報交換等によって、引き続き市町村施策との連携を深める必要がある。